

子どもの健全育成と、SDGsの目標のうち『貧困をなくそう』『すべての人に健康と福祉を』『質の高い教育をみんなに』の実現に資する活動への支援

「誰一人取り残さない」コロナ禍で困窮するシンママの孤立から自立へ!サポート」事業

地域の誰もが利用できる子ども食堂の開催や困窮する一人親世帯を支援する活動を実施

新型コロナ禍、止まらぬ物価上昇などで、ますます一人親世帯の生活は困窮していると言われているが、核家族化やコミュニティの希薄化などの要因も重なり、困っているシングルマザーやシングルパパがいても、すぐに援助の手が差し伸べられない状況がある。一人親家庭のママや子どもたちを笑顔にする活動に取り組んでいる。



「子ども食堂かどるカフェ」の開催を告知するチラシ



一人親世帯支援として、食料や日用品などを詰め合わせた「スペシャルBOX」の配布を告知するチラシ

シニアの生活支援活動を行う団体が誰もが利用できる子ども食堂を開催

一般社団法人「ライフカドル協会」は、大分市を拠点に活動しアクティブシニアを対象に、生活支援、夢や希望の実現のお手伝いを事業の柱として、2018年9月に設立した。誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、介護保険適用外の生活支援、いきがい支援サービス、生活困窮者の支援などに関する活動に取り組んでおり、「大分県指定居住支援法人」や「全国空き家アドバイザー協議会」大分支部にも認定されている。

同法人の特徴の一つが、充実したサポートやサービスを提供するために必要な知識と技術を「ライフカドル講座」という形で整備していることで、それによってスタッフ研修

の充実化を図っている。この講座は、家事・子育て・介護・応急手当・防災と介助などを基本に構成され、さらにサービスの質を上げるために、ネイル・カラー・マッサージなどの講習も取り入れている。

一人親家庭、高齢者などへ弁当などの食事を配達する支援活動を2018年から行ってきたが、これを「子ども食堂かどるカフェ」として実施することで、一人親世帯、共働き世帯のほか、地域に住む子どもから高齢者まですべての住民が必要とときに利用できるようにした。これによって、地域に暮らす3世代の交流も可能になった。

「子ども食堂かどるカフェ」は、毎月第2土曜日に大分市下宗方の大分福音キリスト教会チャペル・ノアで開催し、大人200円、子ども(高校生以下)100円で、旬の野菜な

どを使った手作りの弁当を提供している。また、会場では弁当のほかに食品などの無料配布もあり、縁日などのイベントも行うときもある。

子ども食堂で地域の横のつながりや交流会でシンママの交流の輪を実現

さらに同法人では、一人親世帯(シンママ、シンパパ)支援として、食料や日用品などを詰め合わせた「スペシャルBOX」を、毎月第2・第3土曜日に配布してきた。2023年度は、5月～2月まで計20回、延べ500世帯に配布した。配布は完全予約制となっているが、この事業にPOSCからの助成を活用した。また、「子ども食堂かどるカフェ」の開催に合わせ、シンママ交流会も実施した。交流会では、参加したママたちのつながりができ、コミュニティとしての輪が広がった。

人間関係の希薄化が進み、自身の親にも頼ることがで

きない一人親家庭が増えていることを知らない人も多いなかで、子育てと仕事にがんばっている一人親や、その子どもたちを地域みんなで支えていく必要がある。そのためにも使える公的支援の情報を周知したり、気軽に相談できる関係性をつくることが不可欠である。

今回の事業を通し、民生委員をはじめ、子ども食堂の活動を知った地域の人たちがボランティアスタッフとして参加してくれたり、米や畑でできた野菜などを寄付してくれたりといった横のつながりができた。クリスマスには地域の店舗からクリスマスチキンやクリスマスケーキの寄付があり、それを一人親家庭にプレゼントすることができ、一般家庭のように楽しくクリスマスを過ごすことができたこと、とても喜んでもらえた。支援物資を届けにいった一人親家庭の男子から、靴に入れるホッカイロとお礼の手紙をいただいたときには、思わず胸が熱くなったと語ってくれた。



「子ども食堂かどるカフェ」では毎回第2土曜日に手作り弁当を提供している



助成団体:一般社団法人 ライフカドル協会

[https:// lifecuddle.com](https://lifecuddle.com)



一人親同士が相談したり、アドバイスしたりする輪ができる

今回のプロジェクトに助成していただいたおかげで、生活困窮する一人親家庭などの支援をすることができました。一人親家庭の座談会では、ママだけではなく、パパの参加もあり、お互いに相談し合ったり、アドバイスし合ったりする関係を構築することができました。微力ながら、これからも活動を続けていこうと思います。ありがとうございました。

一般社団法人 ライフカドル協会
代表理事 後藤 順子さん